



内町小学校だより

第28号 令和6年11月21日

11月18日(月)に予定していた秋の城山朝会は、先週末の雨で階段や山頂の状況が心配されたものの、水たまりもなく、標高約62メートルの城山の山頂へ、ふれあい班(1年生から6年生の縦割りで構成された12の班)で登ることが出来ました。上学年に下学年の手を引くなどのお世話をしてもらいながら、行きはS L横階段から上がり、西三の丸跡と西二の丸跡を通過するルートを通って、出発から20分ほどで12の班全部が頂上に集合しました。

朝会で、かつては東二の丸に天守があったことや、もし山頂で戦があったとしたら、今回は使わなかった北側の階段から助任川の方へ下りられた(逃げられた)ことを伝えると、子どもたちはそれぞれに昔の様子を想像していたようです。

木々の隙間から徳島市内の景色を眺めつつ山頂を一周した後、弁天池横へ向けて班ごとに下りました。途中の東二の丸跡地から、吉野川河口や橋を眺めることができたので、徳島市の東の海が遠くまで見渡せる良い場所に、三階建ての天守が建てられていたことも改めて分かりました。

内町小学校は、徳島駅近くにありながら、豊かな自然だけでなく歴史についても多くを学べる場所にあると感じます。今回の活動を通して、城山の歴史について子どもたちが興味をもってくれると嬉しいです。



学校を出発してS L横階段へ



→ 頂上で城山朝会



各班で山頂を一周

→ 弁天池横へ

〔令和7年度図画工作科県大会について〕

内町小学校は、令和7年11月21日(金)に、徳島県小学校教育研究会図画工作科の県大会を不動小学校と共催で行います。本校では、低・中・高学年から各1つずつ計3学級が代表で授業を公開する予定です。当日は、徳島県内から、図画工作を専門とする先生方が集まり授業参観と研究会を行います。今年は、準備期間として、図画工作を中心に校内研修を進めてきました。参観日などで来校された折に、校内の掲示物などもご覧いただければ幸いです。

学校HPにも内町小学校だよりを掲載しています。

内町小学校HPアドレス

https://school.e-tokushima.or.jp/es_uchimachi

QRコード→



(文責 松永健治)